

11 社会教育施設の「マグネット化」に向けた新たな取組み

【基本的な考え方】

社会教育施設である県立の博物館や美術館は、展示・展覧会の開催だけではなく、県民の貴重な財産である資料・作品類を収集・保管し、次世代に確実に引き継ぐとともに、学芸員による調査・研究結果を活用して、県民の生涯学習や学校教育を支援する使命を担っている。

このような設置目的を十分に果たし、また、多くの県民等に「行ってみたい」、「また来てみたい」と思われる「人を引きつける力」を持った施設（＝「マグネット施設」）となるよう、「住民生活に光をそそぐ基金」を活用した新たな事業展開を図るとともに、保有する資料・人材・設備等を効果的に活用し、その魅力を最大限に高め、さらなる利用の促進、満足度の向上を図る。

		(単位:千円)
施設名	主な事業内容	平成24年度 当初予算額
生命の星・地球博物館	<ul style="list-style-type: none"> ○ ジオパーク登録を目指す箱根地域の自然の生い立ちや、動植物を紹介する映像資料の作成 ⇒ 館内上映、広報用ツールとしてDVD化 ○ 長く市民のシンボルとして愛されていた小田原動物園の象ウメ子の骨格標本や、県内動物園から寄贈された希少動物の剥製等を作成 ○ 常設展示室の解説パネル等のリニューアル（外国語表記付記） 	135,312
歴史博物館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 展示解説音声ガイドの導入、多言語パネル及びパンフレット作成 ○ 近代建築のパネルや横浜市内のパノラマ写真パネルなどの制作 ○ 館の概要や、横浜開港の舞台となった周辺地域の歴史的、文化的資産の魅力などを紹介するガイダンス映像の作成 ⇒ 館内上映、広報用ツールとしてDVD化 ○ 県内伝統芸能、民俗行事等を記録した8mmフィルム映画のデジタル画像化 	41,206
金沢文庫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金沢文庫の有する、鎌倉文化の最盛期を示す資料群や、世界遺産登録を目指す、「武家の古都・鎌倉」にかかわる史跡や文化財等を紹介する映像資料の作成 ⇒ 館内上映、広報用ツールとしてDVD化 ○ 日本の中世に関する、資料性の高い専門図書等を整備 ⇒ ミュージアム・ライブラリーの充実 	10,143
近代美術館	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界的に著名な彫刻家を招き、地域住民とともに作品を創作するワークショップを開催するとともに、その模様等を記録した映像資料を作成 ⇒ 広報用ツールとしてDVD化 ○ 近代美術に関する専門図書等を整備 ⇒ ミュージアム・ライブラリーの充実 ○ 展示解説音声ガイドの導入 	26,124
計		212,785

(問い合わせ先) 教育局生涯学習部生涯学習課 福地 電話 045-210-8330